

古文書語句説明

宗旨人別帳しゅうしにんべつちよう

宗門人別帳ともいう。切支丹禁令に伴い信徒摘発のために作成された帳簿。寛永十七（一六四〇）年，宗門改役において宗旨を調査したことに始まる。旦那寺，戸主以下奉公人を含む家族構成，年齢などが記載。戸籍台帳としての機能もある。

普代ふだい（譜代）

代々その家に仕えること。

判形はんぎよう

印形。また書き判。

法度はつと

禁令。禁制。

急度きつと

必ず，厳しく，の意。

印形いんぎよう

印。印判。押した印の形。

三橋善太郎（旗本）

知行地は葛飾郡横須賀村，三ヶ尾村，戸張村，印旛郡谷田村，千葉郡小野田村併せて四〇四石余。

